

ちーの山暮らし物語

縁のある農地に出会いたい！

現地見学 in 貝泊♡

ネット情報を見て田人の景色に惹かれたSさんから、田人で農薬や除草剤などを使わない農業をして、自給自足の生活をしていきたいとの相談がありました。

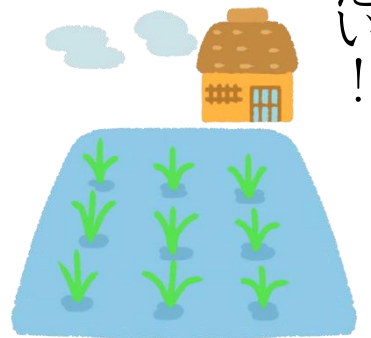
Sさんの要望に沿った土地を見つけるために、貝泊地区のHさんに相談しました。熱心なHさんはすぐに「色々な土地を案内するよ！」と答えてくれ、土地の見学の時間もすぐ決まりました。

しかし、見学の予定の前日に大雪が降り、木が倒れ、道路が走れなくなり、他の日に変更しました。見学の日、Hさんが貝泊地区の田んぼ三ヶ所、畑一ヶ所を紹介してくれました。その中には、十年もの間、いつでも使えるよう草刈りなどの手入れを行っている耕作放棄地がありました。

また、現地を見ながら、水源の確保や農薬、除草剤の過去の使用状況、獣害対策は必要かどうかなどの情報を記録しました。耕作放棄地の情報四件が増えました。色々とHさんにお世話になりましたが、今回は土地のマッチングまでは行きませんでした。

土地の見学が終わったところにたまたま美味しい野菜を育てているEさんに出会いました。そして、Eさんから、ある地区にはニンニクを植えてはいけない、ある地区にはゴマを植えてはいけないといった言い伝えを教えてくださいました。勉強になりました。

今回の見学、HさんとEさんご協力ありがとうございました。



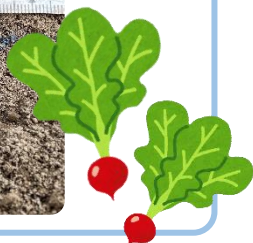
はつか大根と春菊の種まき

啓蟄の前に、「木の芽雪」が冬ごもりをしていた虫たちを驚かせました。今年は寒いですね！

露地栽培の畑には、五月中旬に開催予定の「いわきアウトドアタイム」というイベントに出店するため、その時季に収穫出来そうなのはつか大根と春菊の種をまきました。お彼岸明け、耕運機で畑を耕してみました。が、畑の土が硬くて、機械からゴロゴロという音がして可哀想なので、いつもお世話になっているTさんをお願いして、トラクターで耕してもらいました。作業の時、どんなことでもきちんと考えるTさんが、種を取るために畑に残っている大根を上手に避けて、他の土地を綺麗に耕してくれました。かっこよかったです！（謎の声：いつか私もそのようになりたい「キラキラ目」）

Tさんに感謝した後、早速、雨が降る前に、二月に落ち葉と竹チップなどを入れた場所へ溝を作って、春菊の種を条まきしました。種の発芽率が低いいため、密度を多くまきました。そして、保温保湿のため不織布をかけました。

また、春菊の隣に三列の畝を立てて、はつか大根の種をまき、防虫のためにトンネルを設置しました。五月のイベントに間に合うよう頑張ってます！



ふくしま6次化創業塾最終回 in 福島市

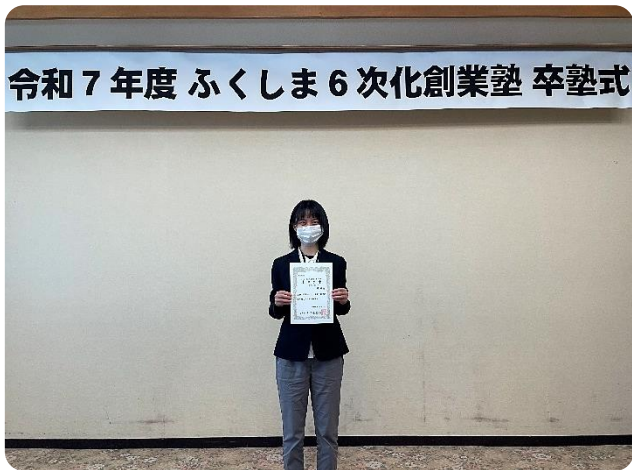
生産者が自分の思いを形にして売れる商品を作るため、去年の九月から6次化の知識や実技を学んできました。経営戦略、地域資源の価値創出、売れる商品企画、食品加工などを受講や実習を受けて、三月に卒塾を迎えました。

卒塾式当日、修了証書をもらった後に、今回一緒に卒塾した人の中で6次化商品を作った人からビジネスプランの発表や、受講生交流会が行われました。

発表されたビジネスプランの内容の中で、資金管理が一番難しいと感じました。どれ位の予算で、どれ位の売上を上げるのか、このことは経験を積んでいないと見当がつかないです。今回は色々な商品の資金管理の数字まで見られて勉強になりました。

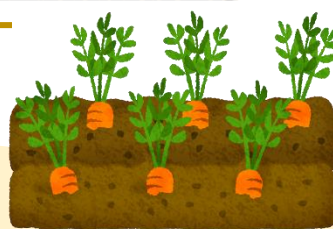
交流会では、6次化商品を実際に販売している人から理念や商品製作について考え方を聞き、試食することができました。最も印象に残った商品は真中の写真の「むすめきたか(水ようかん)」です。甘すぎるイメージのようかんと違い、甘すぎず優しい味で、小豆の粒が若干残る食感があり、美味しかったです。自分もむすめきたかを栽培するので、一つの例としてとても参考になりました。

令和7年度 ふくしま6次化創業塾 卒塾式



挨拶:おはようございます!

ダー ツァウ フー ツァウ アン
打 招 呼 : 早 安 !



中国語ミニ教室

野菜

ツァン ドウ
蚕 豆

訳:空豆(そらまめ)

食べ物

ユー ツ
魚 翅

訳:鰾鰭(ふかひれ)

お花

イン ファ
櫻 花

訳:桜(さくら)